

## 災害概略シート

項目	内容
災害の名称	1847 善光寺地震
災害の種別	地震
概要	典型的な内陸直下地震で、震源が極めて浅かったために、地表は激甚な揺れに見舞われ、大規模な災害となった。また、善光寺如来の御開帳の年にあたっていて、門前町には全国から多数の旅人がおり、土地勘のない人たちが、家屋倒壊や火災の被害にあった。さらに、山地では多数の地すべりが発生して川をせき止め、後に決壊して下流域に二次的な水害をもたらした。
時代	近代
発生年月日	弘化4（1847）年旧暦3月24日（新暦5月8日）
主な被災地域	長野市 長野盆地周辺
被災規模	死者 8,000～1万2,000人
特記事項	